

2023年
令和5年
11月号

広報 たっこ



4年ぶりの田子牛丸焼き大盛況！

9月30日からの2日間、「第38回にんにくとべごまつり」が開催され、4年ぶりに田子牛の丸焼きが復活！ 会場は大いににぎわいました。

[CONTENTS]

●今月の話題…………… 2

第38回にんにくとべごまつり

田子町美しいまちづくりフォーラム

●トピックス…………… 4

第9回たっこグルメマラソン

映画監督相米慎二をしのぶ会 ほか

●お知らせ…………… 7

●公民館情報…………… 10

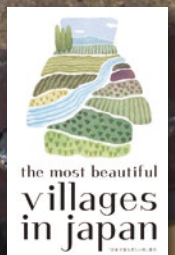
健康ウォーク2023、歴史講座 ほか

●図書館情報…………… 11

私のペースで しおりは進む 第77回読書週間

●情報スクランブル…………… 12

学校の話 田子幼稚園 ほか



にんにくとべごまつり

Takko Garlic & Beer Festival 2023



にぎわった出店ブース



バーベキューを楽しむ来場者のみなさん



チケット引換所には長蛇の列



たっここども園・かみごうこども園のマーチング



迫力ある田子神楽の舞



バーベキュー会場の様子



世界にんにく飛ばし大会チャンピオン

9月30日からの2日間、創遊村229スキ
ーランド特設会場で、第38回にんにくとべご
まつりが開催されました。

9月30日の歓迎セレモニーで、釜淵嘉与実
行委員会会長が、「コロナ禍を経て、例年開催
している田子牛の丸焼きを今年から復活し、
本当のフル開催となります。今日、明日の2
日間を楽しんでいただきたい」とあいさつし、
にんにくとべごまつりがスタートしました。

バーベキュー会場は、午前のうちから、ご
家族やご友人などとバーベキューを楽しむお
客様でにぎわいました。また、今年は30店を
超える多くの出店があり、来場者は田子にん
にくや黒にんにく、その他町の特産品や、さ
まざまな料理を買い求めていました。

今年も災害時における相互援助協定を結ぶ
千葉県多古町からゲストが来町し、一緒にま
つりを盛り上げました。出店ブースでは、多
古町、秋田県鹿角市が地域ごとの特産品を販
売して地域をPRしました。

ステージでは、田子牛やにんにく加工品な
どが当たる「田子まるごと抽選会」、的を狙っ
てにんにくを飛ばす「にんにく射的」、にんに
くの飛距離を競う「世界にんにく飛ばし大会」
など、来場者参加型のイベントが多数行われ
ました。他にも、町内の園児による元気いっ
ぱいなダンス、タレントの清水よし子さん、
三代純歌さん、千崎敏司さんによるスペシャ
ルライブや、フラダンスのパフォーマンスな
どが行われました。

両日とも、時折雨に見舞われましたが、2
日間合わせておよそ1万1700人が来場し、
田子牛のバーベキュー、町の特産品など、田
子の味を堪能しました。

田子町

美しいまちづくり フォーラム



10月7日、町文化観光交流施設みるく館で「田子町美しいまちづくりフォーラム」が開催されました。田子町は、平成27年10月より「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。同連合では、毎年10月4日を「日本で最も美しい村の日」と制定し、前後一週間をビューティフルデイと称して、期間中に全国の加盟町村地域において、景観保全や普



ファシリテーターの中嶋氏



基調講演をする二宮氏

この日行われたフォーラムは、ビューティフルデイの一環として「美しいまちづくり」運動の普及啓発のために、田子町が初めて開催したもので、町内外から関係者を含め約70人が参加しました。はじめに、「日本で最も美しい村」連合の二宮かおる副会長による基調講演が行われました。二宮氏は「たっこにんにくとカルビー」そして日本で最も美しいまちづくりについて」のテーマで、



パネルディスカッションの様子

及啓発などさまざまな活動が行われています。

カルビー株式会社創業の精神や同社の歴史を織り交ぜながら、たっこにんにくを使ったポテトチップス開発の経緯や、未来に残したい田子町の特徴などについてご講演をいただきました。続いて、ファシリテーターに宮城大学の研究推進・地域未来共創センターの中嶋紀世生氏、パネラーには二宮氏をはじめ、各分野で活躍する町民にご参加いただき、「田子町の美しいまちづくりについて」のテーマのもとパネルディスカッションが行われました。パ



パネラーの佐藤剛大さん

ネルディスカッションでは、田子ガールリックスターキごはんの開発秘話や田子神楽への女性の参画、おためし地域おこし協力隊事業などを通じて、人材の育成について話し合われました。フォーラムの最後にはアトラクションとして、田子神楽保存会技芸部による田子神楽が披露されました。「権現舞」や「翁」、「盆舞」が披露され、みるく館での開催ということもあり、普段より近くで見られる神楽に参加者は迫力を感じていました。



パネラーの(左から)平山壮志さん、釜淵一知さん、五十嵐孝直さん

第9回たっこグルメマラソン (※写真1)

8月27日、創遊村229スキーランド特設マラソンコースで第9回たっこグルメマラソンが開催され、1歳から79歳までのランナー約100名が参加しました。

快晴の空のもと、参加者はエッコロコース(3km)とパノラマコース(8km)に分かれて走り、コースの各所に設けられている「給菜所」でピーマンやにんにく、トマト、きゅうりをリュックに詰めてゴールを指しました。

ゴールの後は、229ドームに田子牛やタツコラ、おにぎりなどが準備され、参加者はバーベキューを楽しみました。また、会場では、田子町の特産品等が当たる抽選会が行われるなど、参加者は田子町の魅力を堪能していました。

直売所経営研修会 (※写真2)

9月2日、田子町中央公民館ホールで直売所経営研修会が開催されました。この研修会は、町内の直売所団体などを対象として行われ、町内直売所の連携した運営について理解を深めました。

研修会には町内から14名の方が参加しました。第1部として、(株)産直新聞社代表取締役の毛賀澤明宏氏による講演が行われ、規模の小さな直売所の重要性和連携の在り方について学びました。参加者は資料を確認しながら熱心に聴講していました。

第2部は、意見交流会が行われ、参加者はそれぞれが所属する直売所団体の現状報告や、講師に対する質問、講師から助言をいただく貴重な機会となりました。

町内で農業体験修学旅行生を受け入れ (※写真3)

9月4日から2泊3日の

日程で、大阪府の初芝富田林高等学校2年生14人が、農業体験修学旅行で町内を訪れました。同校は平成9年から農業体験修学旅行を行っており、今年は町内の3軒の農家に民泊しながら農作業を体験しました。生徒たちは、日中は枝豆やホップの作業に汗を流し、また、宿泊したお宅では受入農家の方との会話や食事も思い出深いものになったようです。

また、9月25日には、神奈川県の上座間総合高等学校2年生16人が、2泊3日の日程で田子町を訪れ、町内4軒の農家に民泊しながら、にんにくの作業などを体験しました。

映画監督相米慎二をしのぶ会 (※写真4)

9月9日、上相米の相米慎二慰霊碑前で「第11回映画監督相米慎二をしのぶ会」が行われ、相米監督の兄・相米琢磨さんをはじめ関係



(写真2) 直売所経営研修会の様子



(写真1) 多くのランナーでにぎわったグルメマラソン



(写真3) 農作業に取り組む高校生

者が参加しました。この日は、映画監督相米慎二さんの22回目の命日でした。

これは、映画監督相米慎二を語りつぐ会（山本晴美代表）の主催によるもので、相米監督をしのび、生前の

功績をたたえ語り継いでいくことを目的とし、平成25年から開催されています。参加者は、慰霊碑に1人ずつ線香と菊の花を手向け、静かに手を合わせました。

同会代表の山本町長は、しのぶ会を継続していくことの大切さを強調し、あいさつしました。親族を代表して相米監督の兄琢磨さんは、「弟の亡くなった日が遠い昔に感じられる。皆さんの協力で映画祭り、しのぶ会を続けていただきたい」とあいさつしました。

たつこにんにく共進会

（※写真5）

9月17日、役場第一会議室で「たつこにんにく共進会」が行われました。これ

は、ブランドにんにく産地の維持・拡大に向けて、栽培技術のレベルアップとにんにくの高品質安定生産を推進し、たつこにんにくの更なるPRを目的に実施されています。

共進会では、JA八戸にんにく専門部会田子支部長など審査員7名が、出品された「たつこにんにく」25点を白さや形状、バランスなどの項目に沿って審査し、最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞2点を選びました。

審査を行った青森県産業技術センター野菜研究所栽培部長の前嶋敦夫さんは、「出品された全てのにんにくの品質レベルが高く、栽培技術のレベルアップの成果であると感じる。『たつこ1号』の出品数が年々増えており、品質も向上しているように感じられる」と講評を述べました。

入賞した5点は、10月21日、22日に開催される田子ひとくるめや文化祭で展示される予定です。

秋の全国交通安全運動 三町合同総決起大会

（※写真6）

9月19日、令和5年秋の全国交通安全運動三町合同総決起大会が、田子町中央公民館ホールで行われました。これは、町と三戸地区交通安全協会（宮村純吉会長）が主催し開催したもので、会場には三戸町・田子町・南部町の交通安全関係団体から約60人が集まりました。

初めに参加者全員で交通事故犠牲者に黙祷を捧げました。その後、三戸地区交通安全協会の山田将之副会長からは、「一人ひとりが交通安全の担い手として地域ぐるみの安全運動を推進し、家庭、職場に交通安全の輪を広げましょう」と参加者に呼びかけました。大会の最後には、田子町交通安全母の会連合会の宮本詩織副会長が大会宣言を読み上げ、参加者は交通事故のない安全で住みよい地域の実現に向けて、秋の交通安全運動に取り組むことを誓いました。



（写真4）記念碑の前で記念撮影



（写真5）にんにくを審査する審査員



（写真6）総決起大会の様子

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式

(※写真7)

9月28日、役場公室で、「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻から継続して1年以上田子町に居住するなどの条件を満たした場合、夫婦に結婚祝い金を支給するものです。

山本町長は「二人仲よく、末永く幸せに暮らしていただきたい」と述べ、祝い金を手渡ししました。対象となったご夫婦は「結婚式がまだなので、そのために祝い

金を使いたい」「笑顔の絶えない幸せな家庭を築いていきたい」とのことでした。今回で事業開始から65組目、今年度1組目の贈呈となります。

今回対象となったご夫婦は次のとおりです。
▽尾形和昭・ひかり夫妻 (西館野)

田子小学校交通安全指導教室 (※写真8)

10月12日、田子小学校で田子町教育委員会の主催による交通安全指導教室が行われました。

これは、近年、全国的に車両による人身事故が多発しており、学校生活が始まって間もない小学児童のバスの乗り降り等を安全にできるよう指導し、少しでも交通事故のリスクを軽減するために実施されました。

今回の教室では、三戸警察署と南部バスの協力により、大型バスの死角や内輪差、急ブレーキの際の車内での転倒事故について学びました。参加した児童からは、「バスに乗るときに内輪差や死角に気をつけたい」「バスの近くではあまり遊ばないようにしたい」など感想を述べていました。

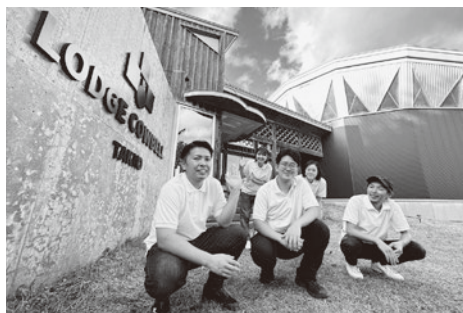
たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆ロジカウベルオープンいたしました！

地域おこし協力隊の五十嵐です。

9月29日より、大黒森にある宿泊施設ロジカウベルがオープンいたしました！宿泊だけにとどまらず、田子ならではの体験が付随した体験ツアーや、サウナやキャンプ、BBQ、ジップラインなどの雄大な景色の中で楽しむアクティビティなど、「ロジカウベルプレイパーク構想」という誰もが楽しめる施設を目指した構想のもとに、今後運営を行っていきます。

今年の営業は11月末までの営業となりますが、1泊素泊まり3,500円(税抜)とプレオープン価格で運営しておりますので、ぜひこの機会にロジカウベルにお越しください。



◆ご報告

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村治樹です。

私事で恐縮ではありますが、この度、元協力隊員の木村知子さんとの間に第一子が誕生いたしました。8月25日生まれの元気な男の子で、名前は光希(こうき)です。



田子町に移住して早2年の月日が経つ中で、夫婦共々、関東に住んでいる頃

では感じ得なかった自然の心地よさ、食べ物や空気のおいしさ、そして何よりも、町の方々の温かさを感じられたことで、子どもが私たち夫婦の元に、安心してやってきてくれたのかもしれませんが、今回の出来事を通して感じたこと、経験したことを、新たな移住希望者に伝えていく必要があると感じました。とにもかくにも親バカではありますが、かわいい我が子とともに、今後も皆様よろしくお願いたします。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録



(写真7) 対象となったご夫婦



(写真8) 三戸警察署の方からバスの死角について説明を受ける

令和6年度 田子幼稚園・認定こども園 利用案内

令和6年4月1日からの入園児童を募集します。

▼施設種別・名称

施設種別	施設名	募集人数
幼稚園	田子幼稚園	30名
認定こども園	たっここども園	120名
	かみごうこども園	10名

▼受付期間

11月1日(水)～11月30日(木) ※期限厳守

※ただし、新年度途中での入園も可能ですので、その場合はお問い合わせください。

▼申込書配置・受付場所

施設名	申込書配置場所	申込書受付場所
田子幼稚園	田子幼稚園、教育委員会教育課、役場住民課子育て定住移住支援室	田子幼稚園、役場住民課子育て定住移住支援室
たっここども園	役場住民課子育て定住移住支援室、各こども園	役場住民課子育て定住移住支援室、各こども園(教育部分のみ)
かみごうこども園		

《田子幼稚園について》

▼対象 満3歳児～5歳児(令和3年4月2日～平成31年4月1日までに生まれた子)

※満3歳の誕生日を迎えた翌月から入園できます。

▼教育時間 満3歳児・3歳児 午前9時～午後1時
4・5歳児 午前9時～午後3時

▼預かり保育

【午前】午前7時30分～教育時間開始前まで

【午後】教育時間終了後～午後6時30分まで

(月曜日～金曜日 長期休業中の平日)

▼入園料保育料 無料

▼給食費 1食260円ですが、町の規則により(保護者の所得など)利用者で異なります。給食費軽減事業は全員が対象となり、年度末に1/3の補助を受けることができます。

《認定こども園について》

▼対象 令和6年4月1日現在、満6カ月以上で満5歳以下の子 ※現在入園していて、引き続き入園を希望する場合も申込が必要です。

▼入園申込に必要なもの

- ①支給認定申請書兼保育利用申込書(町指定のもの)
- ②保護者の就労(予定)証明書、就労状況申立書(農業・自営業等)、就労誓約書(求職活動中)等 ※就労宣誓書等の場合、後日聞き取り調査があります。
- ③ひとり親世帯の場合は、ひとり親家庭等医療費受給資格証または児童扶養手当証書、障がい者(児)同居の場合は、手帳・証書または障害基礎年金等の受給を証するもの。

▼保育料 国の基準に基づき、町で決定します。令和6年4月～8月分の保育料は令和5年度町民税額から算定し、令和6年9月～令和7年3月分の保育料は令和6年度町民税から算定します。



▼給食費 満3歳児以上の子どもの給食費(主食費及び副食費)は利用者実費負担となります。なお、保護者の負担すべき給食費相当額の1/3の助成を受けることができます。

▼備考 提供する保育内容は変更する場合があります。

問 田子幼稚園(大向) ☎32-2340

問 役場住民課子育て定住移住支援室(佐藤・北田)

☎23-0678

令和6年度田子町奨学資金“奨学生募集”

町は、経済的理由により就学が困難な生徒・学生、学習に意欲的な生徒・学生を応援するため、奨学資金事業を実施しています。

現在、奨学生を募集しています。高校3年生の皆さんには案内書を発送済みです。

例として、大学に進学の場合、月額5万円が貸与されます。また、入学時の費用負担を支援するため、入学準備金等も用意しております。

なお、高校進学を目指す中学生や、既に高校を卒業している人、現在大学等に就学中の方も対象となります。ご希望の方には、提出書類や詳しい内容を載せた案内をお渡ししますので、下記までお問い合わせください。

▼申込期限 10月31日(火)

問 田子町教育委員会教育課学務グループ ☎20-7072



田子町農地バンク事業が始まりました!

田子町農業委員会では、農地の所有者等から“貸したい、売りたい”農地の情報を取りまとめ、意欲ある担い手へ結びつけるとともに、農地の有効利用や遊休農地及び荒廃農地の発生防止または解消に寄与することを目的に、田子町農地情報バンク事業をスタートいたしました。

農地所有者で、“貸したい、売りたい”農地がある方や、事業内容を詳しく聞きたい方は、農業委員会までお申し込みまたは、お問い合わせください。



また、町ホームページへも内容を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

▼申込期間 通年(いつでもお問い合わせ可能)

▼申込場所 田子町農業委員会(役場1階)

問 田子町農業委員会 ☎20-7120

■ 介護予防体操教室参加団体募集

自分の地域にサロンなど介護予防活動の場を立ち上げたい、または現在活動している団体、グループへリハビリ専門職が体操講師としてお手伝いします。サロン活動のメニューの一つとして、体操を取り入れてみませんか。詳しくは、役場地域包括支援課へお問い合わせください。

▼対象となる団体

- ・町内在住者で、65歳以上の方が5人以上参加している
- ・会場確保、準備、後片付けなどは、自分たちで行うことができる

▼内容 団体等に対してリハビリテーション専門職（町立田子診療所 作業療法士）を派遣し、適切な運動方法について、実技指導等を行います。

①派遣回数 原則として1団体につき年2回程度

②派遣時間 1回につき1時間程度

▼費用 無料

▼申込・問い合わせ先

役場地域包括支援課包括ケアグループ
(せせらぎの郷) ☎20-7100



■ 田子町燃油券を11月に配布します

町では、町民への物価高騰対策として、燃油券を配布します（全世帯一律1万5千円分）。なお、引換券を11月13日前後に郵送しますので、地域ごとの引換日と必要書類をご確認のうえ、会場までお越しください。

・引換日は、11月18日（土）と19日（日）

・11月に郵送する引換券は、「燃油券」と「地域かがやき商品券2回目」との共通引換券となります。

なお、7月に配布した地域かがやき商品券1回目の使用期限は10月31日ですので、ご注意ください。

☎役場住民課（尾形）☎20-7119

■ 八戸圏域連携中枢都市圏の形成に関する講演会



▼日時 11月9日（木）午後3時30分～4時40分

▼場所 ユートリー1階多目的大ホール
(八戸市一番町一丁目9-22)

▼テーマ

「移動型緊急手術室ドクターカーV3について（仮）」

▼講師 浅川拓克氏（八戸工業大学工学部工学科准教授）
今明秀氏（八戸市立市民病院事業管理者）

▼参加料 無料（事前申込が必要です。先着30名まで）

▼申込方法 八戸市ホームページの申込みフォームより、11月2日（木）までにお申込みください。

☎八戸市政策推進課 ☎0178-43-9248（直通）

かんたん野菜レシピ

マーボー大根

(材料)

- 大根 300g
- 豚ひき肉 100g
- A おろし生姜・にんにく 各小さじ1強
- 一味唐辛子 お好みで
- 水 100ml、酒 大さじ1
- B 醤油・砂糖 各大さじ1/2
- 鶏ガラスープ素 小さじ1
- 水溶き片栗粉、ごま油



(作り方)

- ① 大根は1cmの角切りにする。
- ② フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉・Aを炒める。大根・Bを加えて煮立て、大根が透き通るまで煮込む。
- ③ 水溶き片栗粉でとろみをつけ、仕上げにごま油で風味付けをしたらできあがり。

★大根は消化を助けて胃腸の健康をサポートします。季節の変わり目に不調になりがちな胃腸をケアします。

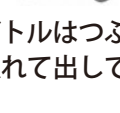
★大根はレンジで加熱してから使うと煮込み時間が減り、時短になります。溶け出た汁も残さず使しましょう。

(地域包括支援課栄養士 本木)

■ 適切なペットボトルの出し方について

最近、ペットボトルの出し方のルールが、守られていない様子が見受けられます。リサイクルできなければ、燃やせるごみとして焼却処分してしまうことになります。そこで、改めて「適切なペットボトルの出し方」について、以下のとおり皆様にお知らせします。

- ①はじめに、キャップを外します。
- ②次に、ラベルをはがします。
- ③次に、水で軽く中をすすいでから、水分を取ってください。この時に、乾かすとなお良いです。
- ④最後に、キャップをしない状態で、ペットボトルはつぶさずに、町指定ごみ袋もしくは透明な袋に入れて出してください。



●注意点 ▽外したキャップとラベルについては、燃やせるごみとして出してください。▽汚れているもの、工作などに使用したペットボトルは、燃やせるごみとして出してください。

ごみの減量化・リサイクルを推進し、きれいで住みよい町にするため、ご理解ご協力をお願いします。

☎役場住民課住民環境グループ（大橋）☎20-7113



八戸圏域連携中枢都市圏 エイト
八戸都市圏スクラム8

連携中枢都市圏の
取り組みを紹介します！

八戸圏域文化財魅力発信事業

圏域内の文化財の魅力を広く発信し、認知度の向上を図るため、遊びながら楽しく文化財を学べる「文化財バトルカード」を配布するほか、各市町村の文化財の情報を集約したホームページを公開しました。



蕪島
ウミネコ繁殖地
(八戸市)



佐瀧別邸
(三戸町)



氣比神社の
絵馬市
(おいらせ町)



聖寿寺館跡
(南部町)



【文化財バトルカードとは？】

- カードは、全部で42枚
- それぞれのカードには、文化財の写真や説明、バトルで使えるレア値や特技(特殊効果)を掲載
- 圏域内の20施設で無料で配布中

※数量限定のため、配布状況について、右記QRコードからご確認ください。



バトルカードの配布場所や文化財の情報はこちら↑

<https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/shakaikyoikuka/bunka/2/18845.html>

問 八戸市社会教育課 ☎0178-43-9465

▽連携中枢都市圏全般について

問 八戸市政策推進課 ☎0178-43-9248

県境不法投棄現場の土地公売に関する説明会の開催について

岩手県では、令和7年度以降に青森・岩手県境不法投棄現場の土地を公売するため、「市民・事業者向け現場等説明会」を開催します。土地の購入に関心のある方、現場だけ見てみたい方など、どなたでもお気軽にご参加ください(参加費無料、要事前申込)。

▼開催日時、場所

11月24日(金) 午前11時～午後3時
(昼食は各自でご準備ください)

午前11時～：二戸地区合同庁舎3階機能訓練室
午後2時～：不法投棄現場

▼現場への移動 各自で移動(午後2時現地集合)、またはマイクロバスで移動(合庁午後1時発、要申込、先着20名限定)

▼申込方法 メール(ac0003@pref.iwate.jp)またはFAX(019-629-5369)で、以下の必要事項をお知らせください。(申込期限:11月15日(水)必着)

- (1)各自で移動する方：所属、氏名、電話番号
- (2)マイクロバス利用希望の方：所属、氏名(フリガナ)、自宅住所、生年月日、電話番号(主催者側で保険加入するために必要な情報です。)

▼申込先(問合せ先)

岩手県環境生活部資源循環推進課
☎019-629-5366

▼その他 詳細は、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kankyou/fuhoutouki/1068655/1068656.html>



青森県
Aomori Prefectural Government

ねえ! 宮下知事 事業を継ぐって、難しい?

さまざまな事業承継を県と関係機関が全力でサポートします!

親族内承継

従業員への承継

第三者への承継

- 親族に後継者がおらず、廃業又は会社やお店の譲渡を考えている方
- 後継者のいない会社を引き受けて事業を拡大したい方
- 具体的にどのように承継すればよいかわからない方

まずはお気軽にご相談ください。

～事業承継の相談をワンストップで～
青森県事業承継・引継ぎ支援センター
(公財) 21あおり産業総合支援センター内

TEL 017-723-1040 FAX 017-735-5777
E-mail hikitsugi@21aomori.or.jp
<https://www.21aomori.or.jp/jigyuu-shoukei>

なに? 王林さん

事業承継で悩んだら、早めに相談しましょう!

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

健康ウォーク2023

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2023」の紅葉ルートを10月9日に開催しました。最終回となったコースは、当初計画していた睡蓮沼スタートを城ヶ倉大橋スタートに、城ヶ倉大橋ゴールを酸ヶ湯温泉ゴールに変更しました。

この日は、21名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、前半は城ヶ倉大橋からの景色を望みながら、後半は山林の中の景色を楽しみながら歩きました。

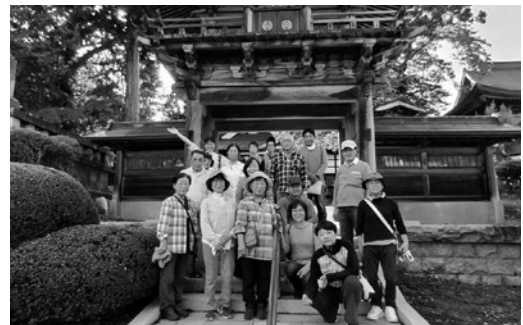
ゴール後は、酸ヶ湯温泉にて昼食や温泉に入り、疲れを癒やしました。



花巻城を見学してきました。大部分は公園や公共施設として整備されていましたが、一部の門や石垣などが復元されており、講師の木村明彦先生(三戸町立歴史民俗資料館館長)から城の成り立ちや各施設の機能・目的などの説明があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

また、北家に縁のある鳥谷ヶ崎神社や、信愛が若くして戦死した息子を悼んで建立させたという陽光山雄山寺、和賀氏が伊達政宗に扇動され起こしたとされる一揆勢の拠点だった岩崎城、南部藩と伊達藩の境界で国指定史跡である南部領伊達領境塚なども見学してきました。

今回は11月10日(金)午後7時から、みろく館にて「南部信直と北信愛－信愛の事績をたどる－」を開講の予定です。



令和6年二十歳を祝う会開催のお知らせ

令和6年1月7日(日)、二十歳を祝う会を実施します。該当者は、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方です。対象の方には後日ご案内をお届けいたします。該当者で町内在住者、町内出身者であればどなたでも参加できます。ご案内が届きましたらお早めにご連絡をお願いいたします。



昨年の様子

歴史講座

10月8日に歴史講座が開催されました。今回は野外講座として、岩手県花巻市花巻城跡へ行きました。



講座では、南部藩の重臣であり、田子町出身の南部利直公からも大変重用されたという「北信愛」(きたのぶちか)が居城とし、伊達藩との最前線でもあった

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座

- ▽と き 11月10日(金)午後7時～8時
- ▽ところ みろく館
- ▽内 容 南部信直と北信愛－信愛の事績をたどる－
- ▽参加費 無料 ▽定 員 15名
- ▽持ち物 筆記用具

●いけばな講座

- ▽と き 11月18日(土)午後6時30分～8時30分
- ▽ところ 中央公民館研修室
- ▽参加費 花材代1,000円前後
- ▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
- ※11月10日(金)までの申込みが必要です。

●フラワー教室

- ▽と き 11月28日(火)午後7時～9時
- ▽ところ 上郷公民館研修室
- ▽参加費 3,000円程度
- ▽内 容 クリスマスアレンジ
- ※11月20日(月)までの申込みが必要です。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

私のペースで しおりは進む
2023・第77回読書週間 10/27~11/9



●「2023貸出ランキング」特集

秋の読書週間です。図書館では昨年の9月から今年の9月までの約1年間で、貸出の多かった本をランキング形式で約40冊紹介します。この機会にどうぞ図書館をご利用ください。

▼小説

- 汝、星のごとく／凧良ゆう
- サクラ01 朽ちないサクラ／柚月裕子
- 老害の人／内館牧子
- 隠蔽捜査01／今野敏

▼小説以外

- 71歳、年金月5万円、あるもので工夫する楽しい節約生活／紫苑
- J A全農広報部さんにきいた世界—おいしい野菜の食べ方



昨年の読書週間本の展示

▼郷土資料

- 八戸本
- 南部家／兼平賢治

▼児童書

- パンどろぼうとなぞのフランスパン／柴田ケイコ
- ざんねないきもの事典04もつと

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 10月28日(土)から

※本がなくなり次第終了します。

▽対象

図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図書館カウンターでお作りください。

▽内容

「きょうの料理」「趣味の園芸」「やさいの時間」など図書館で購入し1年が経過した古雑誌や、除籍した古本などを決められた冊数だけ差し上げます。

新刊案内

●郷土資料

▽戦国武将列伝1／乱世一五〇年を彩った郷土の人物伝／T291セ

●健康

- ▽心の不安がスッと消えるうつ吸いイラスト集／493ナ
- ▽更年期に効く美女チカラ／495タ
- ▽目がよくなるまちがいさがし／496ハ

●生活、料理

- ▽暮らしのおへそ36／590ク
- ▽毎日おにぎり365日／日々おにぎりゆこ／596ヒ
- ▽パンどろぼうのせかいいちおいしいパンレシピ／596ヨ
- ▽リュウジ式至高のレシピ2／596リ
- ▽とんでもないお菓子作り／江口和明／596エ

●歴史・時代小説

- ▽小田原仁義／三河雑兵心得12／井原忠政／913イ
- ▽居酒屋お夏9／岡本さとる／913オ
- ▽居酒屋お夏10／岡本さとる／913オ
- ▽ごんげん長屋つれづれ帖7／金子成人／913カ
- ▽夢よ、夢／柳橋の桜4／佐伯泰英／913サ
- ▽おつとめ〈仕事〉時代小説傑作選／913ジ
- ▽契り橋／あきない世傳金と銀14／特別巻上／高田郁／913タ
- ▽本所おけら長屋外伝／畠山健二／913ハ
- ▽雨のあと／藍染袴お匙帖14／藤原緋沙子／913フ

●ミステリー・警察小説など

- ▽死者の試写会へようこそ／怪異名所巡り12／赤川次郎／913ア
- ▽鶴の碑／京極夏彦／913キ
- ▽存在のすべてを／塩田武士／913シ
- ▽いまこそガーシュウィン／岬洋介9／中山七里／913ナ
- ▽あなたが誰かを殺した／東野圭吾／913ヒ
- ▽刑事のまなざし／夏目信人1／葉丸岳／913ヤ

●そのほかの小説など

- ▽からさんの家／まひろの草／小路幸也／913シ
- ▽葉屋のひとりごと13／日向夏／913ヒ

図書館おやすみカレンダー

2023							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30									

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)
☎20-7221

11月の図書館行事

- ▼11/1(水) 午前10時から
ブックスタート／せせらぎの郷
- ▼11/15(水) 午前10時から
セカンドブック／せせらぎの郷

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

■警察署コーナー



●夕暮れ時・夜間の交通事故を防止しよう
○歩行者の皆さんへのお願い

夕暮れ時・夜間に外出するときは、反射材用品の着用が効果的です。運転者からよく見えるよう、明るい色の服装と反射材用品の活用を心がけましょう。
○自転車利用の皆さんへのお願い
ヘルメットを着用し、夕暮れ時は、ライトの早め点灯と反射材の着用を心がけましょう。二人乗り、傘差し、携帯電話等を使用しながら自

転車を利用することの危険性を認識するとともに、「自転車安全利用五則」を遵守し、安全に自転車を利用しましょう。

○ドライバーの皆さんへのお願い
スピードを控えめにし、早めのライト点灯で、見ること、見せることを徹底しましょう。また、夜間に対向車・先行車がない時は、ライトを上向きにして危険を早期に発見しましょう。
※11月のライト早め点灯目安時刻は午後3時です。
▼三戸警察署田子警察官駐在所 32-3109

■消防署コーナー



●「119番の日」高機能消防指令センター見学のお知らせ

正しい119番通報要領と、消防車・救急車が出動するまでの仕組みを紹介します。
▽日時 11月11日(土) 12日(日) 午前8時30分～正午

▽場所 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部高機能消防指令センター(消防本部4階) 八戸市田向五丁目1-1

※指令センターへの入室はできませんが、隣接の見学ブースからの見学となります。

問 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部指令救急課
☎0178-44-2135
FAX0178-46-1171
○119番通報訓練を体験できます
火災や交通事故を目撃した時など、冷静に119番通報をすることができれば、災害を最小限に食い止めた

り、人命を救うことにつながります。指令センターの見学を機に、119番通報システムを学び、災害による被害の軽減・救命率の向上を目指しましょう。
▼三戸消防署 田子分署
☎32-3104

11月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (水)	乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	17 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
2 (木)	高血圧予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	20 (月)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
6 (月)	特定健診結果説明会 (上郷公民館) 午前10:00～11:30、午後2:00～3:30	21 (火)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
7 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	22 (水)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
8 (水)	特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00	24 (金)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午
10 (金)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30～正午	27 (月)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
12 (日)	たっこオレンジカフェ (みろく館) 午前10:00～11:30	28 (火)	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
14 (火)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	30 (木)	特定健診結果説明会 (原交流センター) 午前9:30～11:30
15 (水)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00		特定健診結果説明会 (中央公民館) 午前9:30～11:30
16 (木)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00		生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
			食生活改善推進員養成講座 (せせらぎの郷) 午前8:30～正午
			糖尿病予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午

町の人口
令和5年9月30日現在
世帯数/2061 (-4)
人口/4864 (-5)
男/2352 (-2)
女/2512 (-3)
() 内は前月比です

- 誕生
- 木村光希 (治樹・知子) / 南風張
 - 鹿嶋渚翔 (将佑・綾乃) / 七日市
 - 遠澤佳輝 (貴生・佳子) / 清水頭
- ※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です
- お悔やみ
- 日向信子 (61歳) 風張
 - 矢守正志 (91歳) 矢田郎
 - 山本榮一 (86歳) 川代
 - 小笠原 繁 (88歳) 茂市
 - 佐藤 榮 (79歳) 南側
- ※ () 内は享年、() のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子幼稚園

●お月見会

9月29日は十五夜でした。天気に恵まれ、夜には大きなお月様を見てお月見を楽しんだ方も多いと思います。

幼稚園では、子どもたちが作ったお月見のリースを飾り、おだんごやさつまいも、秋の果物などをお供えして、保護者と一緒にお月見会を楽しみました。



まず親子で、ビニール袋に様々な色のフラワー紙をふんわり入れ、形を整えウサギの親子を作りました。形を整えるのが少し難しく、親子で協力したり役割分担しながら楽しく製作していました。頑張った作り、完成したウサギを見て「かわいい♡」とうっとりしている子どもたち。とてもかわいらしくほっこりするひとときでした。その後行われたお月見会では、お月

●その後は

子どもたちが一番楽しみにしていた親子クッキングです。田子町食育改善委員会の方や地域包括支援課栄養士のご指導のもと、親子で太巻き作りに挑戦。海苔に乗せるご飯の量で大きさが変わるのので、親子で相談しながら楽しそうに作っていました。ゆつくりと親子で料理をする時間がとれないというご家庭もあり、保護者にとっても子どもたちにとっても有意義な時間となったようです。お月見会の会食は、食育改善委員会の方が用意してくださった芋の子汁、お月見団子、親子で作った太巻き、ぶどうでした。自分で作った太巻きはおいしさ倍増で、みんなでもりもり食べていました。五感を育てる大事な時期に、様々な活動を通して楽しみながら体験する大切さを改めて感じた一日でした。



見についての話を聞いた後、実習生の出し物を見て、月やお供え物について学びました。

(原稿・画像提供 田子幼稚園)

陶芸

陶芸作品

陶芸クラブ 陶寿延 (代表 長澤静子)



「食籠 (じきろう)」

作者：清水京子
おいしいお菓子を入れてお茶を飲みましょう!!

「多用器」

作者：田村恵美子
好みのものを入れて楽しんでます。今回は花器に見立えました。



陶芸にチャレンジしてみませんか？ 毎週火曜日・水曜日に活動しています。興味のある方は、役場住民課(☎20-7119)までご連絡ください。

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター (月曜～金曜 午前9時～午後5時)
☎0120-557-759 (祝日を除く)
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。





リレー連載
第2回

知っておきたい 田子町の福祉・介護のお役立ち情報 せせらぎの郷(さと)とは？



◆町民の皆様からこんな声をよく聞きます。



よく「困ったことがあったらせせらぎの郷に相談して」って言われるけど、
せせらぎの郷ってどこにあるの？

田子診療所(旧：田子病院)のとなりです。



2階

- 田子町社会福祉協議会
- 田子町訪問看護ステーション

1階

- ★地域包括支援課(☎20-7100 時間8:15~17:00)
(介護・健康・子育て・コロナ・生活保護等の相談窓口です)
- 田子町老人デイサービスセンター

★相談がある方は、正面入口の窓口(地域包括支援課)に声をかけてください。職員がご案内します。

⇒次回は「家族介護支援金」についてお知らせします。

町民投稿コーナー

畑で見つけました



9月某日、町民の方から「見たことがない生き物を畑で見つけた」との情報をいただき撮影しました。写真のとおり太さは1~2mm程度、体長は20cm以上あります。隣に並べた割りばしと比べてもその細さと長さがお分かりいただけると思います。インターネットで調べてみると「ハリガネムシ」という生き物のようです。

町民の皆さまからの情報提供や取材・撮影の依頼などございましたらお気軽に役場政策推進課へお知らせください。(☎20-7127)

地域おこし協力隊
五十嵐孝直隊員が取材!

町内で頑張る地域おこし協力隊を紹介します

2021年5月に神奈川県から移住し、地域おこし協力隊として活動中の木村治樹さん(42歳)。関東各所のパン屋で修行を積まれる中「いつかは自分のお店を持ちたい」というのが夢だったそうです。そんなことを思っていた中で「お店を持つなら今でもいいんじゃない?」という奥さまの言葉もあり、ご縁あって、人の温かさや食のおいしさ、自然の美しさも感じられた田子町に移住してきました。

着任後は、町のPRと観光振興がメインミッションであり、CM大賞では初出品でユニーク賞を受賞するなど、動画やSNSを活用しさまざまな田子町の魅力を発信してきました。観光振興の方では、町のお祭りやイベントに率先して参加。地域のイベントに裏方として参加することで、観光目線では気づかない地域の魅力を再発見できたと言います。



協力隊の任期後に、いよいよご自分の夢であったパン屋(店名：りんごとごりら)の開店準備を進めているそうで「お店の場所は、自分たち夫婦が大好きな景色が広がる上郷地区になります。たくさんの方が集まる場にしたいですし、新たな雇用も作っていきたくと思っています。自分たちが事業を軌道に乗せることが、今後、田子町で新しく挑戦する人たちの後押しになればいいなと思っています」と語られた木村さん。田子町にパン屋ができる日が待ち遠しいですね。

はじめてのハッピーバースデー

令和4年10月に生まれた満1歳のお友だちです。



●種子紅希ちゃん
R4.10.14
(野々上・女の子)
一歳のお誕生日おめでとう! ニコニコ笑顔でみんなを癒やしてくれる紅ちゃん、これからもたくさん遊ぼうね♡